

平成16年11月18日

各 位

会 社 名 株式会社日本製紙グループ本社
代 表 者 名 代表取締役社長 三好 孝彦
コ ー ド 番 号 3 8 9 3

(問い合わせ先)

日本製紙株式会社 取締役関連企業本部長 本村 秀
(電話 03-3218-8062)
管理本部経理部長 井上 晋一郎
(電話 03-3218-8034)

当社子会社の解散に関するお知らせ

当社の子会社5社が下記の通り解散いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式会社新陽の解散について

商号	株式会社 新陽
本社所在地	山口県岩国市新港町2丁目6番2号
代表者	代表取締役 安永 久夫
事業内容	木材・建材の販売、不動産の売買
設立年月日	昭和36年8月11日
資本金	1億23百万円
総資産	4億12百万円(平成16年2月末現在)
決算期	3月
大株主	日本製紙株式会社 100.0%
解散日	平成16年3月1日
解散の理由	同社は中国地区を中心に木材・建材の販売、不動産の売買を事業として参りましたが、木材・建材事業を平成14年10月に弊社の子会社である日本製紙木材(株)と統合し、不動産事業については事業環境が厳しいことも考慮し、所有不動産を売却、会社を解散することと致しました。
損益への影響	清算に伴う損失約5億円は、平成16年3月期の連結決算において特別損失として計上済であります。

2. 株式会社三和印刷の解散について

商号	株式会社 三和印刷
本社所在地	北海道旭川市永山1条14丁目1番34号
代表者	代表取締役 杉田 啓
事業内容	印刷業
設立年月日	昭和59年9月21日
資本金	5千万円
総資産	7億76百万円(平成16年3月末現在)
決算期	3月
大株主	日本製紙株式会社 100.0%
解散日	平成16年3月31日
解散の理由	同社は北海道地区を中心に印刷業を営んで参りましたが、事業環境が悪化したため、地元の「中央オフセット印刷(株)」(現:株みらいプリンティング)と事業を統合し、会社を解散することと致しました。
損益への影響	清算に伴う損失約4億円は、平成16年3月期の連結決算において特別損失として計上済であります。

3. 大昭和インターナショナル株式会社の解散について

商号	大昭和インターナショナル株式会社
本社所在地	静岡県富士市今井4丁目1番1号
代表者	代表取締役 加藤 信博
事業内容	紙パルプおよびその原材料の仕入販売
設立年月日	昭和61年11月15日
資本金	71億50百万円
総資産	15億89百万円(平成16年2月25日現在)
決算期	3月
大株主	日本製紙株式会社 88.0%
解散日	平成16年2月25日
解散の理由	同社は平成13年9月末日をもって紙パルプ及びその原材料の仕入販売業務を終了していましたが、営業再開の見込が立たないため解散することと致しました。
損益への影響	清算に伴う損失約36百万円は、平成16年3月期の連結決算において特別損失として計上済であります。

4. サンミック千代田段ボール株式会社の解散について

商号	サンミック千代田段ボール株式会社
本社所在地	東京都千代田区神田須田町1丁目23番地1号
代表者	代表取締役 野村 哲
事業内容	段ボールの製造販売
設立年月日	平成9年7月1日
資本金	3億10百万円
総資産	9億93百万円(平成16年3月末現在)
決算期	3月
大株主	日本大昭和板紙株式会社 100.0%
解散日	平成16年3月31日
解散の理由	同社は関東地区を中心に段ボール事業を営んで参りましたが、近年業績不振が続いたため日本大昭和板紙グループの段ボール事業再編を機に、会社を解散することと致しました。
損益への影響	清算に伴う損失約5億円は、平成16年3月期および平成16年9月中間期の連結決算において特別損失として計上済であります。

5. 中部段ボール株式会社の解散について

商号	中部段ボール株式会社
本社所在地	愛知県春日井市御幸町2丁目9番1号
代表者	代表取締役 脇木 睦夫
事業内容	段ボールの製造販売
設立年月日	昭和25年4月19日
資本金	2億円
総資産	13億45百万円(平成16年3月末現在)
決算期	3月
大株主	日本大昭和板紙株式会社 94.4% 日本板紙物流株式会社 5.6%
解散日	平成16年3月31日
解散の理由	同社は中部地区を中心に段ボール事業を営んで参りましたが、近年業績不振が続いたため日本大昭和板紙グループの段ボール事業再編を機に、会社を解散することと致しました。
損益への影響	清算に伴う損失約7億円は、平成16年3月期および平成16年9月中間期の連結決算において特別損失として計上済であります。